

地域協働学校だより

No.3

平成30年7月4日
新宿区立市谷小学校
地域協働学校運営協議会

「地域協働学校運営協議会」からのご報告です

6月23日、学校公開日の5年生の総合学習「環境を守る私たち」で、地域の方をゲストスピーカーにお招きして、1970年代の牛込柳町交差点排気ガス問題についてお話を伺いました。見学させていただきましたのでご紹介いたします。

ゲストスピーカー：吉田茂さん

ゲストスピーカーの吉田さんは創立50周年の年に市谷小を卒業された先輩です。当時は1クラス60人で1学年5クラスあったそうです。日本大学土木工学科を卒業され、高速道路や地下鉄をつくるお仕事をされました。東京大学鉄道工学研究所での吉田さんのチームの研究が現在瀬戸大橋に現在通っている鉄道にも役立っています。環境問題については、かつて東京大学先端科学技術研究所の伊藤先生の指導を受けて地域の環境問題、都市計画の問題にも取り組んで来られました。現在は市谷小の施設管理員としても学校を支えてくださっています。



牛込柳町交差点排気ガス問題

昭和45年（1970年）に新聞をにぎわした牛込柳町交差点付近の大気汚染問題。体調不良を訴える住民がマスコミに取り上げられました。当時は急激に車が増え、排ガスや夏には光化学スモッグの発生も問題になってきた時代でした。児童たちが問題の原因や対策についての質問点を挙げ、吉田さんに解説していただきました。

児童たちの質問

（１） どうして問題が起きたのですか？なぜ柳町交差点だったのですか？

当時、地域住民の中に喘息や頭痛、吐き気などを訴えた人たちがいた。一酸化炭素中毒や鉛中毒が疑われ、排気ガスが原因だろうと考えられた。柳町自体は低い土地ではないが、坂に挟まれたすり鉢状の谷間にあるため、有害物質がたまる地形だった（鉛の重さは空気の11倍以上、一酸化炭素も空気より重い。）。当時は高度経済成長で車が増え、車線を増やすために都電が廃止されて代わりに都バスが走るようになり、急激に排気量が増えていた。

（２） どんな対策がとられたのですか？改善にはどれだけ時間がかかったのですか？

- ① まず、住民の声から当時の美濃部都知事が動き、新聞やテレビといったマスコミが取り上げて、どう防ぐかという議論が起こった。
- ② その後都知事の命により警視総監がヘリコプターで柳町付近を視察し、交差点の信号を坂の途中に移動して谷間の交差点で車が止まらないようにした。
- ③ 排気ガスを改善した。1970年代後半までには車を改良して一酸化炭素が出ないようにした。また、1980年代後半までには鉛が出ないガソリンが開発された。

* 立体交差にするという案も出されたが、それは実現しなかった。理由は、費用がかかること、調査による

と大気汚染がもっとひどい地域もあったこと、将来的に地下鉄を通そうという動きがあったことなどによる。

(3) どれだけの被害や病人が出たのですか？住人はどう感じていたのですか？

マスコミ報道で柳町の排ガス問題が全国に知れ渡り、「死の町」と呼ばれるなど、住民はとても嫌な思いをし、子どもやお年寄りの健康被害を心配して引っ越す人もいた。一方で対策も取られていき、将来はきっと良くなると信じていた。死者などが出た訳ではなく、全員の症状や被害は正確には把握できていない。一般的にマスコミは一旦事件があると注目を集めるために極端に大げさに報道する傾向もある。

(4) 今はどうなっているのですか？

今は公害もなく住みやすい町になった。一酸化炭素の数値も昭和 45 年のマスコミ報道から 10 年で激減し、交差点の信号も 3 年前に元の位置に戻された。

児童たちの感想

- ・昔は「死の町」と呼ばれたのに、こんなに良くなってすごいと思いました。
- ・空気が汚くなって「死の町」と呼ばれても、町が好きだから良くなるように頑張ったんだと思いました。
- ・車が良くなったのは環境にとって良いことで、すごいと思いました。



市谷小学校とその児童は、生活面でも学習面でも地域の方や卒業生の方に支えられていて、たいへん恵まれていると思いました。

柳町排気ガス問題では、マスコミに取り上げられたことから、排ガス規制や車の改良にまでつながったのは素晴らしいことですが、一方で風評被害や加熱しすぎた報道などの面もあり、情報の受け取り手の私たちも正しい判断が求められると感じました。吉田さん、有難うございました！

セーフティ教室

同じく 6 月 23 日はセーフティ教室があり、牛込警察署のご指導を受けました。1 時間目は低学年、2 時間目は高学年で、3 時間目には保護者・地域の方・先生方によるグループ討議が行われました。登下校時の安心安全について、また携帯・スマホの使用ルールについてなど、有意義な話し合いができました。多くの保護者が参加され、関心の高さが伺われました。ご参加くださった皆様、有難うございました。



牛込警察署少年係 中村係長